

## 真珠養殖産業の振興策

伊勢志摩地方の基幹産業への対策を

中嶋 年規議員

(未来塾/旧志摩郡選出)

### 問

真珠養殖産業の県内生産額は、ピーク時からかなり落ち込んでいます。真珠養殖産業を復興させるため、県でも様々な取組をしています。その中でも、来年十二月まで真珠養殖業者に水質などの情報を提供する「英虞湾環境モニタリングシステム」は、好評と聞いています。

そこで、このシステムを事業終了後も産業振興施策として継続することや、アコヤ貝の避寒地である的矢湾や五ヶ所湾へも設置できないでしょうか。また、真珠の宝石的価値の維持や養殖業者の経営安定のため、商品先物取引手法の導入に向け関係機関等と検討を行い、市場創設を働きかけることができないでしょうか。

### 答

「英虞湾環境モニタリングシステム」は、国と県の事業の連携により運用していることから、事業終了後の継続運用について、今後、国や志摩市及び関係者と協議してまいります。また、的矢湾等への設置についても関係者との協議の中で併せて検討してまいります。

さらに、今後とも

真珠養殖業者の経営安定化対策に取り組みとともに、関係団体と連携し、真珠価格の安定に努めてまいります。また、商品取引所への上場については、養殖業者や関係団体の意見を聞くなど、今後の研究課題としてまいります。



真珠養殖漁場

### その他の質問事項

○ 新しい時代の公と市場化テスト

## 可決した議員提出議案

○ 三重県議会の議員の定数並びに選挙区及び各選挙区において選挙すべき議員の数に関する条例案  
市町村合併の進展に伴い、三重県議会議員の選挙区及び各選挙区において選挙すべき議員の数を改定しました。  
なお、新しい選挙区及び各選挙区の議員の数は、左の図のとおりになります。

### 三重県議会の議員の選挙区 (定数51)



○ 三重県議会委員会条例の一部を改正する条例案  
行政組織機構の見直しに伴い、常任委員会の名称及び所管事項について、改正しました。

○ 三重県議会委員会条例の一部を改正する条例案  
なお、新しい常任委員会は左記のとおりになります。  
政策防災常任委員会・総務生活常任委員会・健康福祉病院常任委員会・環境森林農水商工常任委員会・県土整備企業常任委員会・教育警察常任委員会  
○ 三重県議会事務局条例の一部を改正する条例案

## 可決した知事提出議案

○ 平成十八年度 三重県一般会計  
予算  
ほか九十六件

## 可決した決議

○ 犯罪から子どもを守るための決議

## 可決した意見書

○ 医師確保対策の充実を求める意見書  
○ 更なる総合的な少子化対策を求める意見書  
○ 耐震診断・耐震補強補助事業等に対する意見書  
○ 中国及び韓国をはじめとする東アジア諸国との政府間交流の促進を求める意見書

## 三重県議会 県民ミーティング 「議員と語ろう三重の未来！」

### 第二回県民ミーティングの概要

平成十八年三月二十四日に、三重県議会会議室において開催しました。

今回は、テーマの「人口減少社会をどう切り拓くか」に係るこれまでの議論をもとに、提言の案について協議しました。その結果、「高齢者や女性等多様な担い手がその持てる能力を活かして社会に参画すること」、「産み育てることへの女性のストレスを抑える環境づくりをしていくこと」、「働くことと生活の調和の取れた就労環境を形成すること」、「Uターン・Iターンを促し、また定住したくなるような人を惹きつける地域づくりを進めること」、「出会いの場づくりと縁づくり人材の育成、子育て意識を醸成していくこと」の五つを基本の柱とした案を取りまとめました。  
今後、今回の協議の中であった意見も踏まえ提言をまとめ、議長に対し提出する予定です。

## 三重県議会から企業庁事業のあり方について知事へ提言を行う

三重県議会は、議長の諮問機関として設置した「公営企業事業の民営化検討委員会」から、平成十八年三月十五日にあり方についての報告を受けました。  
この報告を踏まえ、議会の総意として三月二十三日に、正副議長から知事に対し、企業庁事業の民営化に向けた提言を行いました。  
なお、平成十八年度は、病院事業庁事業の民営化について検討を行います。